

# 平成11年度石川県保育士試験問題

## 看護学及び実習（その1）

〔各問題の解答は、すべて解答用紙に記入しなさい。〕

1 子どもの睡眠について、正しいものに○を、誤っているものには×をつけなさい。

- ① 睡眠時間は短い子が、健康にすごしていたので問題としなかった。
- ② 3歳児が昼食後昼寝をしなかったので、運動場で遊ばせた。
- ③ 毛布の端をしゃぶりながら眠る子どもがいるが、不潔なので持たさない。
- ④ 就寝時は、「おやすみ」と声をかけ、手をにぎったり、頭を撫でたりしてスキンシップをはかった。
- ⑤ 「うつぶせ寝」をするときは、かならず保育者が側にいる時に行なう。

2 腹痛のある子の看護について、( )の中に適当な語句を書きなさい。

- ・子どもが腹痛を訴えた場合、腹痛の他の症状として(①)(②)(③)などがないかを確かめる。
- ・子どもの一般状態の観察項目は、(④)(⑤)(⑥)などである。
- ・体位は、(⑦)体位をとらせ、腹部の緊張を除くように足は(⑧)た状態が望ましい。
- ・激しい腹痛と、頻回の嘔吐があるときは、(⑨)が考えられるので、急いで医師の診察を受ける。この場合は普通(⑩)は無い。

3 子どもの発疹について正しいものの組合せの記号を、下記の中から一つ選びなさい。

- ① 伝染性の疾患であることが多い。
- ② 全身性の病気であることは少ない。
- ③ アトピー性皮膚炎は他の子どもにうつる。
- ④ 口内に発疹のあるときは、胃や腸の粘膜も過敏になっている。
- ⑤ かゆみのある時は、室温は低めにし、肌ざわりのよい衣服を着せる。

ア ①+②+④ イ ①+③+⑤ ウ ③+④+⑤ エ ①+④+⑤ オ ②+③+④

4 包帯の実施について、正しいものに○を、誤っているものに×をつけなさい。

- ① 患部を圧迫し、止血することを目的にすることもある。
- ② 自然の運動機能を保てるように巻き方を工夫する。
- ③ 太さの違うところを巻くときは亀甲帯がよい。
- ④ 手足を巻くときは指先はなるべく出さないようにする。
- ⑤ 傷に直接接する材料は、滅菌されているものを使う。

5 下痢をしている子どもの看護の要点を5つ書きなさい。

- ①
- ②
- ③
- ④
- ⑤

受験番号

# 平成11年度石川県保育士試験問題

## 看護学及び実習（その2）

6 予防接種について、A群とB群の組合せで正しいものに○をつけなさい。

A 群                    B 群

- ① 麻疹 ————— 予防接種法による勧奨接種
- ② 風疹 ————— 予防接種法による任意接種
- ③ 結核（BCG）————— 結核予防法による任意接種
- ④ 水痘 ————— 予防接種法による勧奨接種
- ⑤ インフルエンザ ————— 予防接種法による任意接種

7 次のうち、正しいものに○を、誤っているものに×をつけなさい。

- ① カウプ指数の計算式は、体重(g) ÷ (身長・cm × 身長・cm) × 10 である。
- ② カウプ指数が18以上はふとりすぎである。
- ③ 20パーセンタイル値は、100人のうち大きい方から数えて20番目である。
- ④ ローレル指数は乳幼児期から学童期に用いられる。
- ⑤ 身体発育値は、厚生省が10年毎に発表している。

8 保育中の事故について、もっとも適切な語句、数字を（　　）の中に記入しなさい。

- ・2歳児の死亡事故として多いのは（①）、（②）である。
- ・事故が発生しやすいのは週の（③）や（④）が多い。
- ・事故が発生しやすい時間帯は、1～2歳児では（⑤）台が一番である。
- ・事故が発生する日の天候は、（⑥）が多い。
- ・子どもは（⑦）cmの深さの水でも溺れることがある。
- ・子どもの潜在危険としては（⑧）（⑨）（⑩）などである。

9 障害をもつ子どもの保育について、簡単に説明しなさい。

- ・自閉症児など情緒障害のある子どもの場合、保育士の保育姿勢

①

- ・視覚に障害（軽度）がある子どもに話かける場合の注意点を2つ

②

③

- ・聴覚に障害のある子どもに、保育士が指示を与える場合の注意点を2つ

④

⑤

10 子どもの発熱について、正しいものに○を、誤っているものに×をつけなさい。

- (1) 念のため他の子どもと別の部屋に休ませた。
- (2) 乳児なので氷のうの氷は多めに入れた。
- (3) 38度になったので氷のう・氷枕を頭、腋の下、股にあてた。
- (4) 糖分の多い、冷たい飲み物を多めに与えた。
- (5) 顔色がよく、機嫌もよかつたので、すぐ薬を与えなかった。

受験番号